

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書




- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 京都府立八幡支援学校 】

<スポーツ庁テーマ>

1実践テーマ	【 I III V 】
2実施対象者	(1) 高等部普通科 56名 高等部福祉総合科 33名 中学部 40名
3展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（保健体育 特別活動） ② 行事名（ ） ③ その他（部活動 クラブ活動） (2) 地域における活動 ① イベント名 （全京都障害者スポーツ大会 陸上競技の部） （トヨタカローラ京都杯 第1回京都ボードレスポッチャ大会） ② その他（ ）
4目 標 （ねらい）	(1) スポーツの楽しさを知り、余暇活動の充実につなげる。 (2) 大会という場で成果をだすことで、達成感や向上心等の精神的成長を促す。 (3) 合同練習や大会等に参加し、学校内外の人との交流を深め、コミュニケーション力の向上につなげる。 (4) オリンピック、パラリンピックへの興味を深める。
5取組内容	(1) 京都八幡高等学校人間科学科3年生との授業交流 日時：10月19日（月） 対象：高等部普通科3年生 21名 場所：京都八幡高等学校南キャンパス 体育館 内容：保健体育の授業交流「ポッチャ」  (2) トヨタカローラ京都株式会社 講義・ポッチャ体験 日時：10月20日（火） 対象：高等部福祉総合科3年 13名 場所：八幡支援学校 交流スペース 内容：地域貢献についての講義・ポッチャ体験  (3) クラブ活動 ① 卓球クラブ 日時：毎週水曜日 対象：高等部（希望者） 26名 場所：八幡支援学校 体育館 

	<p>内容：卓球・卓球バレー</p> <p>② 京都八幡高等学校、菟道高等学校、南丹高等学校ソフトボール部との合同練習</p> <p>日時：11月7日（土）</p> <p>対象：ソフトボール部（希望者） 11名</p> <p>場所：京都八幡高等学校北キャンパス</p> <p>内容：3校での合同練習</p>  <p>(4) スポーツ大会への参加</p> <p>① トヨタカローラ京都杯 第1回京都ボーダレスボッチャ大会</p> <p>日時：11月1日（日）</p> <p>対象：高等部、中学部（希望者） 計3名</p> <p>場所：京都市障害者教養文化・体育会館</p> <p>内容：ボッチャ大会</p>  <p>② 第40回全京都障害者総合スポーツ大会陸上大会の部へ参加</p> <p>日時：11月28日（土）</p> <p>対象：高等部、中学部（希望者）計29名</p> <p>場所：京都府立山城総合運動公園 陸上競技場</p> <p>内容：陸上競技</p> 
6主な成果	<p>(1) 身体を動かす楽しさを知り、継続してスポーツをすることで、将来的な余暇活動につなげることができた。</p> <p>(2) 合同練習や大会等に参加し、障害の有無にかかわらず、多くの人とスポーツを楽しむ経験をし、積極的に人とかかわることができた。学校内外の人との交流を深め、コミュニケーション力の向上につながった。</p> <p>(3) 大会に参加した生徒は、パラリンピック種目を見たり体験したりすることで競技に対する知識理解を深めることができた。また、当日に見たことを翌登校日に友達に伝えることもできており、当日参加していない生徒もパラリンピック種目に対する理解が深まり、スポーツに挑戦してみようという雰囲気が高まった。また、校内表彰を実施したことで自信につながったと考える。</p> <p>(4) 障害者スポーツに取り組み、オリンピック、パラリンピックへの興味を深めることができた。</p>
7実践において工夫した点（事業の特色）	<p>(1) 京都八幡高等学校との授業交流や部活動交流は感染症対策を徹底し、できる内容や方法を考え実施することができた。</p> <p>(2) 京都障害者総合スポーツ大会では多くの生徒が参加しやすいように、担任と連携し、積極的に参加を促した。競技会前に事前練習に取り組み、大会終了後は校長による表彰式を実施した。</p>

<p>8 主な課題等</p>	<p>(1) 京都八幡高等学校との部活動交流では、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や延期で継続的に行うことができなかった。ソフトボール部の交流を1回だけでもできたことはよかった。来年度も感染症対策を徹底しつつ、感染状況を見て交流をしていきたいと考える。</p> <p>(2) スポーツ大会への参加者を増やしたいと考えている。京都障害者スポーツ大会では多くの生徒の参加が見られるようになった。その他の大会の参加は少数であった。申込み前の宣伝や生徒への声掛けを強化し、多くの生徒がスポーツに触れる機会を増やしたい。学校の活性化、生徒の健康増進・余暇活動の充実につなげたいと考える。</p>
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<p>(1) スクールパートナーである京都八幡高等学校との授業交流や部活動交流は今後も継続していきたいと考えている。来年度も新型コロナウイルス感染症の影響があることを想定し、徹底した感染症対策や、交流の時期や内容を十分に検討していきたい。</p> <p>(2) 来年度も感染症対策をしながら、校内の体育の授業を始め、部活動やイベント等できる方法を考え、積極的に取り組んでいきたい。また、スポーツをとおして地域とつながる取組を大切にしていきたいと考えている。</p>